

百式 2011.7.10 (SUN)

PROGRAM

主催：Orienteering News in Japan
静岡県オリエンテーリング協会

開催期日：2011年7月10日(日)
大会会場：岩倉学園(静岡県富士市)
コース設定者：松澤俊行
競技形態：浪漫派100コントロールO

<http://www.o-news.net/100shiki/>

ようこそ百式へ！

□ごあいさつ

幻の第1回を含め、第3回目の開催となります。今年は季節を夏に移し、さらに過酷さを増した百式に挑戦することができます。
燃え上がるような浪漫と挑戦を、どうぞ堪能してください。

Orienteering News in Japan

編集長 宮城島 俊太

□大会スケジュール

08:00 会場開場
08:30 受付開始
09:00 スタート開始
11:30 スタート閉鎖
13:30 第一関門 閉鎖
14:00 表彰式
14:30 第二関門 閉鎖
15:30 フィニッシュ閉鎖

□お問い合わせ

Orienteering News in Japan

<http://www.o-news.net/>

百式公式サイト

<http://www.o-news.net/100shiki/>

実行委員長 宮城島 俊太

✉ c-miya@o-news.net ☎ 090-4020-1540

※できるだけメールでお願いします。

□大会スタッフ

石塚脩之 奥村理也 小林茂 高村卓 田濃邦彦 永松敦 藤島由宇
松澤俊行 宮城島俊太 村越真 村越久子 山本玄峰

交通案内

大会会場：岩倉学園（静岡県富士市大淵 4632-5）



□東名高速道路富士 IC より（所要時間：約 30 分）

県道 72 号を北上国道 469 号を東に進み、約 900m の分岐を北上。

□東名高速道路御殿場 IC より（所要時間：約 50 分）

国道 246 号より国道 469 号に乗り換え、こどもの国方面へこどもの国を過ぎ、県道 24 号との分岐から西へ進み、約 4.6km の分岐を北上。

※公共交通機関を利用した来場は非常に困難です。

自家用車等での来場が困難な方は、他の競技者の方に同乗するか、タクシーなどをご利用ください。

□駐車場

岩倉学園の駐車場（2 箇所）を利用することができます。

次ページの会場レイアウト図を参考に駐車してください。

会場レイアウト

富士方面より



※参加者の車の通行は原則一方通行とします。(矢印の順路)
 来場時は必ず学園北側の道からお越しください。
 (レース終了後は学園南側の道から出てください。)
 また、園内では事故防止のためスピードを20km以下に落とし
 て通行ください。

※駐車場は上図の駐車場1または2をご利用ください。
 両方が満杯の場合には駐車場3(予備:グランド)をご利用
 ください。
 その際はできるだけグランドの入口側に止めてください。
 (奥側は雨天時、ぬかるみやすいため。)

※駐車場1から会場までは徒歩2分、駐車場2から会場までは
 徒歩1分、駐車場3から会場までは徒歩5分程度です。
 テープ誘導はありません。



□受付、参加者待機スペース

会場(受付、参加者待機スペース)は上図の建物の軒下です。(半
 屋外)雨はしのげますが、敷物等は参加者でご用意ください。

※会場には役員が常駐しますが荷物の紛失、盗難等の責任は負い
 ません。

□公式掲示板

プログラム発行後の変更事項などは公式掲示板に掲示します。
 必ず目を通すようにしてください。

□更衣室

女子更衣室を用意しますが、荷物は参加者スペースに置くよう
 にしてください。
 (更衣室には荷物を置かないようにしてください。)

□販売

NPO 法人朝霧みどりの家殿にて手作りの食べ物(かりん糖など)を
 当日販売していただける予定です。どうぞご利用ください。

また、O-Supportによるオリエンテーリング用品の販売も予定さ
 れております。O-News Shopも用意しますが、大会運営の方を
 優先させていただくため、時間等限られます。

競技情報

□競技形態

ポイントオリエンテーリング
(浪漫派 100 コントロール O)

□地図情報

『鳥追窟』(2011 年 静岡県オリエンテーリング協会 作成)
縮尺 1:10000 等高線間隔 5m 通行可能度 4 段階
地図サイズ A4 縦 作図規程 ISOM2000 準拠
コントロール位置説明 IOF 記号

ただし、特殊記号として以下のものを使用しています。

× 人工特徴物 × (黒のバツ)

○ 炭焼き釜跡 ○ (黒の丸)

 きのご栽培地 (緑クロスハッチ)

□テレイン情報

緩やかな傾斜ですが、比高 5～10m 程度の深くえぐれた沢が数本あります。これらの沢は、概して溶岩が露出した沢床で、通行を難しくしています。また、場所によっては側面に高い岩崖を伴っており、付近を通過する場合は、転落しないように注意が必要です。これらの沢を除いて、岩石の存在は限られています。

走行可能度は概ね良く、走行容易な部分は全体の約 60% ですが、その一方で、間伐用道路の周囲など、走行可能度が低いエリアが存在します。テレインには何本か林道が通過していますが、小道、小径はやや少ないです。

(第 37 回 全日本大会プログラムより)

□各クラスの距離と参加人数

百式 20.3km 59 名
六六式 14.0km 19 名
三三式 6.6km 34 名

※距離については、今後も変更の可能性が有ります。公式掲示板を必ず確認してください。

□コースコンセプト

▽「百式」 20.3km コントロール数 100 個

全体的にミドルレグやショートレグが多いコースとなっていますが、全日本選手権級のロングレグも含んでいます。また、100m 以内のレグが連続するいわゆるコントロールピッキング区間もあり、直進の精度、ルートチョイスの適切さ、集中力の維持、そしてもちろん体力と、オリエンテーリングに必要な総合的能力が余すところなく試されます。給水コントロールを 4ヶ所、E-Card 交換を行うコントロールを 2ヶ所通過します。

▽「六六式」 14.0km コントロール数 66 個

66ヶ所のコントロールは、全て百式クラスでも使用されるコントロールですが、コース終盤までは極力つなぎ方を変え、共通レグを最小限にしています。「百式」と比較すると線状特徴物を辿る区間も多いものの、言うまでもなく一つ一つのコントロールへのアタックには注意が必要です。給水コントロールを 4ヶ所、E-Card 交換を行うコントロールを 1ヶ所通過します。

▽「三三式」 6.6km コントロール数 33 個

百式コースの序盤と終盤をつなげた、ミドルコースを 2本走るかのような設定です。ほぼコースの全区間において脱出とアタックに注意が必要です。つなぎ部分はルートチョイスが課題となるロングレグです。給水コントロールを 2ヶ所通過します。E-Card の交換は行いません。

▽注意事項

※どのクラスにおいても複数回通過するコントロールはありません。ただし、コントロール数が多いためコース図や位置説明の読み取りが難しくなり、コントロールの未通過や順番間違いに気付かない可能性が高くなります。充分ご注意ください。

※全コース、残り約 2km の時点で会場付近の給水コントロールを通過します。スタート前に確認できるよう、位置を示した地図を掲示します。この給水コントロールでは運営側でも水を用意しますが、各自用意した水分や食料を置くこともできます。コントロールを通過する選手の妨げとならないよう、置き場所と置き方は当日の掲示に従ってください。

※コース距離の変更や、登距離、各給水コントロールまでのおおよその距離については当日掲示します。なお、給水コントロールと E-Card 交換コントロールは共通とは限りません。

※給水コントロールは無人でセルフサービスとなる場合がありますが、E-Card 交換コントロールは有人とします。コントロールでパンチし、交換の意思を表した上で、係員の確認を受けて交換してください。パンチし忘れた場合、あるいは交換の意思を表さない場合は、他のコントロールへ向かっている途中と見なされ、交換が行われない可能性があります。

□服装・装備について

百式はロングコースであるため、トップの選手でも 3 時間近くかかることが予想されます。

夏場の富士山麓は平地よりは冷涼ですが、それでも高温多湿となるため、スタート時に飲料 500ml 以上を持つことを義務装備とします。

(各関門にも給水を設けます。) 個人差はありますが、1 時間につき 500ml 程度の水分を消費することを目安にしてください。

また、食料の携帯もおすすめします。

ウエストポーチタイプでも可ですが、藪等に引っ掛ける可能性もあるので、ハイドレーションザックがおすすめです。

いずれにしてもボトル等がしっかり固定されるものをご利用ください。特にジェルボトル、携帯電話等は落としやすくその場で気づきにくいので要注意です。

服装については特に制限はありませんが、藪・茨が発達していますので、なるべく肌の露出しないものを推奨します。

□パンチングシステム

本大会では Emit 社製電子パンチ (E-Card) を使用します。

E-Card の記録上限の関係上、六六式では 2 枚、百式では 3 枚の E-Card を使用します。

□競技時間

全てのクラスにおいて競技時間は設定しません。ただし、フィニッシュ閉鎖時刻までには必ずフィニッシュを通過してください。

スタートはそれぞれ自由な時間にできますので、早くスタートするほど競技時間は長く取ることができます。(スタート開始が 9 時でフィニッシュ閉鎖が 15 時半ですので、最大 6 時間半となります。)

速報と表彰

会場内、受付近くに速報を計時します。

表彰式は 14:30 より行う予定です。

(競技の進行しだいで遅くなることもあります。)

各クラス、男女別 3 位までを表彰します。みんなで称えましょう。

また、上位以外にも、トップゴール賞など幾つかの賞を設ける予定です。表彰状・賞品・欠席者の地図の後日郵送は行いません。

競技の流れ

□受付 8:30 ~ 11:20


まず受付を通ってください。
受付で配布物を受け取り、中身を確認してください。

配布物：
E-Card（レンタルの方のみ）、バックアップラベル、アンケート用紙
中身が不足していた場合は、受付に申し出てください。

六六式、百式クラスでは受付配布の E-Card を第 1 関門まで使用します。
（次の関門へのカードはそれぞれの関門にて配布します。）
六六式、百式クラス参加でマイカード使用の方は、そのカードを第 1 関門まで使用してください。

▽ナンバーカード

出走者はナンバーカードをつけていただきます。
ナンバーカード用紙・安全ピンともにご自分で用意してください。
主催者側では若干の予備は用意しますが、数に限りがあります。
ナンバーカードにはプログラム末尾のエントリーリストにある ID 番号を書いてください。

例  ID さえ大きく書いてあれば、あとは名前や所属を入れても構いません。ご自分のセンスでかっこよくデザインしてください。

▽当日参加について

事前申込していない方の当日参加はありません。

▽代走について

代理出走は可能です。必ず受付に申し出てください。

□スタート 9:00 ~ 11:30

スタート地区は会場内です。
セルフスタートとなりますので、ご自分の都合のいい時間にスタート地区へ来てください。

スタート地区には地図の入った箱があります。
自分の出走するクラスの箱から地図を取り出してください。
地図を取り出すのはいつでもいいですが、スタートまでは見ないようにしてください。

スタートはリフトアップスタートになります。
用意が出来たら、スタートユニットに E-Card をセットし、赤いランプが点灯するのを確認してください。
E-Card をユニットから離れた瞬間から競技が開始となります。
スタートフラッグまでは赤色テープ誘導で約 180m です。

□関門

百式クラスには 2 箇所、六六式クラスには 1 箇所の関門があります。
三三式クラスにはありません。
関門には制限時間が設けられています。その時間までに関門に到達できない場合には速やかに会場に戻るようしてください。怪我などで会場に自力で戻るのが困難な場合を除いて、関門から会場への輸送はありません。

▽第一関門 ~ 13:30

百式クラスのみ通ります。百式クラスの 30 番コントロールにあたります。
この関門の制限時間は 13:30、それまでに関門通過できない場合は、速やかに会場へ向かってください。

▽第二関門 ~ 14:30

百式クラスの 67 番コントロール、六六式クラスの 37 番コントロールにあたります。この関門の制限時間は 14:30、それまでに関門通過できない場合は、速やかに会場へ向かってください。

▽E-Card 交換

百式クラス、六六式クラスについては各関門にて E-Card の交換を行います。関門では以下の手順に従って E-Card 交換を行ってください。

1. 各関門においてあるコントロールをパンチしてください。
2. 回収箱にて E-Card を回収します。各自で回収箱に入れてください。
3. 次の関門用の E-Card が並べてありますので各自で取ってください。（バックアップラベルにクラス、氏名が記載してあります。）
4. その後、スタートユニットにパンチをして、E-Card の初期化を行いそのままレースを続行してください。
5. スタートユニットパンチにて E-Card が反応しない場合は関門役員に申し出てください。予備の E-Card と交換します。

▽補給

各関門には飲料と簡単な食料を用意します。
補給をしっかり行ってからレースを続けることをお勧めします。

食料については飴やチョコレートなどを用意しますが、数に限りがあります。あまり遅いと何も残っていない可能性もあります。

飲料については、1 人につき 500ml のペットボトル 1 本をお渡しします。水・スポーツ飲料を用意しますが、関門到達の時間によっては希望の飲料を選ぶことができない可能性があります。
ペットボトルは未開封の状態でお渡しします。そのまま装備に加えていただいてもいいですし、ご自分のボトルに移し変えても結構です。
関門でのみ、空いたペットボトルの回収も行います。
くれぐれも関門以外で廃棄することのないようにお願いします。

三三式クラスは関門がありませんが、地図には給水（コップ）マークで関門の位置を示します。ペットボトルの配給はありませんが、食料を摂ることはできます。

□フィニッシュ ~ 15:30

パンチングフィニッシュタイムになります。
フィニッシュユニットにパンチした時刻がフィニッシュタイムとなります。
役員にナンバーカードの数字が見えるようにしてください。
その後、計算センタに向かい、カード読み取り・帰還チェックを受けてください。

フィニッシュ閉鎖は 15:30 となります。それまでには絶対に帰還するようしてください。
競技時間中に、閉鎖時刻に間に合わないと判断したら、すみやかにフィニッシュへと向かってください。フィニッシュ時刻までがんばって時間切れになったらフィニッシュへ、ではなく、たとえレース途中で閉鎖時刻になるまでに帰還してください。
また、帰還チェックを受けずに帰宅されると、警察による捜索という事態にもなり得ます。

□撤収

各関門閉鎖後、その関門までのコントロールの撤収が始まります。なので、時間によっては以前行ったコントロールが無くなる場合があります。
撤収に協力していただくと助かります。協力していただける方は受付までお申し出てください。

その他の情報

□サマーチャレンジについて

今回の百式のコースを含め、7/10より静岡県オリエンテーリング協会のサマーチャレンジが開設されます。

サマーチャレンジは富士地区に夏～秋の間に提供される半常設のトレーニングコースです。地図代と入山料は必要になりますが、期間中のいつでも自由にトレインに入りトレーニングを行うことができます。

このサマーチャレンジのコースとして、今回の百式と同じコースが提供されます。今回のレースの復習などに利用できます。百式コース以外にも、ロングレッグ中心のコースやコントロールピッキングコースなどがあります。詳しくは静岡県オリエンテーリング協会へお問い合わせください。

サマーチャレンジにて百式と同じコースを走ることはできますが、今回の会場である岩倉学園内を使用できるのは本イベント時のみとなります。サマーチャレンジで利用するときは岩倉学園の敷地内に入らないようにご注意ください。

□留意事項

- 自分の出したゴミは必ずお持ち帰りください。また、民家の敷地や畑に入ったり、樹木を傷つける等自然を損なうことをしないでください。
- 事故・傷害等に備えて、大会運営側として傷害保険へ加入しますが、限度があります。各自での加入もお勧めします。また、保険証の持参をお勧めします。
- 大会への参加は自分自身の健康状態を十分考え、絶対に無理しないでください。長丁場のレースになりますので、途中棄権も重要な選択肢です。
- 参加者が自分自身あるいは第三者へ与えた損傷、損害、損失については、主催者、主管者はその責任を持ちません。
- プログラム発行後の変更事項等については、大会公式サイトまたは大会当日の公式掲示板に掲示します。
- レンタルE-Cardを紛失、破損された場合は、E-Card代実費を負担していただきます。
- 大会に関する最新情報は大会ウェブサイトをご覧ください。
(<http://www.o-news.net/100shiki/>)
- 地震・風水害・降雪・事件・事故等、大会参加者の安全が危ぶまれる場合は大会を中止いたします。中止の場合は大会ウェブサイトにて告知します。
- 大会出場中の映像・写真・記事・記録等のインターネット等への掲載権は主催者側に属します。
- けが人の救助はすべてにおいて最優先されます。競技中でも救助が必要と思われるけが人を見つけたら救助にあたるとともに救護所役員にお知らせください。

エントリーリスト

□百式 (59名)

101	小暮 喜代志	ES 関東 C
102	山本 真司	ES 関東 C
103	芦澤 咲子	KOLC
104	黒田 勇人	KOLC
105	小室 隆之	KOLC
106	横井 智哉	KOLC
107	福西 佑紀	OLK30th
108	小泉 成行	O-Support
109	上田 浩嗣	Team Heart Golds
110	橋本 浩一	MTLA
111	新美 宏樹	アナハイム・エレクトロニクス社
112	近藤 康満	エーゴ
113	岡部 淳	クロマニオンズ
114	小畑 剣士	クロマニオンズ
115	岩本 拓巳	コバトンを応援する会
116	李 敬史	サン・スーシ
117	荒井 正敏	多摩 OL
118	岩崎 航	チーバくんを応援する会
119	多比羅 大	チーバくんを応援する会
120	岡安 隆史	千葉 OLK
121	小泉 辰喜	東京 OL クラブ
122	田中 公悟	マッパ松塾
123	大木 孝	みちの会
124	柳下 大	みちの会
125	田村 晃太郎	鞍部同好会
126	堀田 遼	鞍部同好会
127	三谷 洋介	鞍部同好会
128	結城 克哉	鞍部同好会
129	羽野 嵩志	一橋大学
130	細淵 晃平	一橋大学
131	西尾 信寛	横浜 OLC
132	猪野 基雄	岩手県立大学 OLC
133	加賀 俊介	岩手大学 OLC
134	杵村 悠司	丘の上
135	池 陽平	京葉 OL クラブ
136	波多野 利樹	桐朋 IK
137	古田島 貴之	新潟県オリエンテーリング協会
138	平井 均	静岡 OLC
139	和久田 好秀	静岡 OLC
140	林 武彦	大垣市オリエンテーリング同好会
141	山根 祥延	大阪 OLC
142	丹羽 史尋	津田オフィ
143	阿部 昌隆	東京 OL クラブ
144	中野 雅之	東京大学
145	古里 亮太	東京大学
146	山本 淳史	東京大学
147	田村 聡	日本デフオリエンテーリング協会
148	小橋 至	浜松 OLC
149	谷川 友太	片塾
150	堀江 悟	名古屋大学
151	渡辺 円香	木酔会
152	石井 龍男	
153	川上 将	
154	佐々木 裕之	
155	菱沼 輝男	
156	藤生 考志	
157	森 竜生	
158	山上 大智	
159	山田 穰太郎	

□六六式 (19名)

601	桜井 剛	ES 関東 C
602	山本 保	サン・スーシ
603	尾崎 涉	まめご隊
604	尾崎 誠	まめご隊
605	大橋 晴彦	杏友会
606	谷 秀司	三重県協会
607	浦瀬 太郎	女子医大 OLK
608	浦瀬 香子	女子医大 OLK
609	滝 正晴	静岡 OLC
610	田畑 清士	静岡 OLC
611	中島 克行	静岡 OLC
612	若山 亜美里	静岡 OLC
613	奥山 景得	川口 OLC
614	丘村 彰敏	大阪 OLC
615	植松 彩	入間市 OLC
616	鹿野 勘次	美濃加茂市
617	新見 和教	緑外会
618	小林 二郎	
619	橋本 正	

□三三式 (34名)

301	松井 孝之	DOLC
302	柳澤 貴	ES 関東 C
303	柳澤 千賀子	ES 関東 C
304	柳澤 創	ES 関東 C
305	横澤 夕香	ES 関東 C
306	池澤 芽衣	KOLC
307	冨家 遼子	KOLC
308	渋谷 泰樹	TRR
309	新 隆徳	入間市 OLC
310	岡部 悦子	クロマニオンズ
311	大場 隆夫	サン・スーシ
312	山本 哲也	ダイエット中
313	柴田 喜一	つるまい OLC
314	長瀬 朋子	つるまい OLC
315	向井 里衣	ま
316	尾崎 理華	まめご隊
317	尾崎 理紗	まめご隊
318	小柳 優紀	鞍部同好会
319	登坂 祥大	丘の上
320	加地 沙綾子	隙間
321	野田 明里	椙山女学園大学
322	赤井 秀和	静岡 OLC
323	田代 雅之	静岡 OLC
324	中島 真里	静岡 OLC
325	堀本 睦	静岡 OLC
326	堀本 洋	静岡 OLC
327	大類 健介	静大 M2
328	半田 太郎	博多 OLC
329	半田 博子	博多 OLC
330	鳥居 正	鳩の会
331	藤田 和男	浜松 OLC
332	植木 国勝	
333	鈴木 榮一	
334	永本 秀和	



百式 2011.7.10 (SUN)
HYAKU-SHIKI

<http://www.o-news.net/100shiki/>